

第5次総合振興計画策定を機に (仮称)農業振興計画の検討を

互 金次郎

(問) 農家の高齢化や後継者不足、農産物の輸入拡大など農業を取り巻く環境は大変厳しくなっています。吉川市の農業の将来像を示すため

(答)市長 現在策定中の前期基本計画において、優れた農地の保全や生産性の高い農地のご見解は。



郷土資料館

業経営の展開、市民に理解される農業振興などの方向性と今後5年間の取り組みを示す予定です。「農業振興計画」は、その有効性について調査研究します。

◆今後の郷土資料館の施設整備の考え方は

(問) 現在の郷土資料館の維持管理の課題と今後の郷土資料館の施設整備の考え方は。

(答)教育長 資料の整理と保存場所の確保が課題です。新たな郷土資料館の建設は難しいものと考えます。吉川の歴史を後世に伝えていくことは重要と認識し、今後歴史資料の保存場所や展示スペースの確保について検討します。

更なる「男女共同参画」推進へ、 市民に開かれた窓口設置を

五十嵐 恵千子

(問) ①「第3次吉川市男女共同参画基本計画」の進捗状況は。②政策・方針決定過程等への女性登用率向上の取り組みは。③「ウーマノミクス

(女性経済)が日本を変える」と、働く女性の活躍が注目されている。当市のM字カーブ解消やワーク・ライフ・バランス実現への取り組みは。④活動拠点、おあしす2F男女共同参画コーナーに人を配置し、市民に開かれた推進窓口設置を。

(答)市長 ①現在、実効性のある計画素案づくりを行っている。来年4月には市民に周知。②目標を下回る現状を踏まえ、新たに「女性人材リソース」を創設し、登録の啓発等をする。③ワーク・ライフ・バランスの普及啓発と、子育てや介護などの支援を充実し、推進に必要な環境を整備していく。

(答)市民生活部長 ④所管である教育委員会と検討していく。

◆川端地域の要望について

(問) ①三輪野江バイパスへの生活道路3―370の舗装、②3―367通学路の舗装、③3―1007の橋の改修と排水路整備等を要望。対応は。

(答)都市建設部長 ①必要性

を認識し、順次計画的に実施。②引き続き舗装を実施。③水路改修と合わせて検討。④市民生活部長 ③掘削検討。

◆幼児期や新1年生へ「セカン ドブックスタート」実施を

(答)教育長 有効と考え、研究。④健康福祉部長 子育て支援センターで今後も行いたい。

スマートタウン構想について

小野 潔

(問) 本年7月に行われた埼玉県知事選挙の公約で上田知事は、吉川の地で「エコタウン構想を掲げ、全国に発信していけるようなモデルタウンを考えている」「戸張市長がその気になって頂ければ一緒にやりましょう」と語った。スマートタウンは

神奈川県藤沢市、千葉県柏市で進められている先進的な都市、太陽光、風力、地熱、水力をフルに活用し発電、蓄電をする電力を地産地消する未来都市です。都市より30キロ圏内、三郷インター、

三輪野江インター、レイクタウン、ららぽーとに囲まれた最高の地の利、24年4月の吉川美南駅の開設。

美南駅周辺地域、それ以外の地域を想定し、上田知事のエコタウン構想に手を挙げるときと考えますが、いかがですか。

(答)市長 先進地域を十分参考にし、県のエコタウン構想の枠組み、内容が明らかになった時点で可能性について判断していく。

(問) 6月では熱中症で救急搬送される方が3倍にのぼるとの報道がされました。熱中症対策として携帯型熱中症計を各小中学校、保育園、高齢者施設等への導入を図っては。

(答)健康福祉部長 大変効果があると思いますので、学童保育室、高齢者、障害者施設、保育園、児童館に積極的に導入を図って参る。

(問) 吉川駅に「バス乗り場、行先一覧案内表示板」の設置を
(答)政策室長 バス時刻表一覧に案内図を掲載し、充実させ対応したい。